

准教授

小川 健太

おがわ けんた



取得学位	博士（工学）
研究室・ユニット名	環境空間情報学
研究キーワード	リモートセンシング
	衛星画像
	ドローン

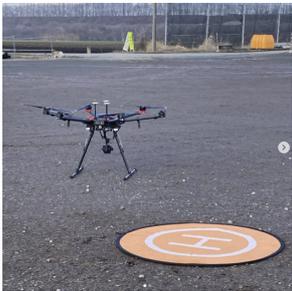
リモートセンシング技術を実装する

研究の概要・特徴

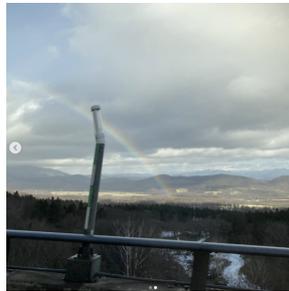
環境空間情報学研究室ではRS（リモートセンシング）やGIS（地理情報システム）などを用いた空間情報の活用に取り組んでいます。衛星からの画像やドローンから撮影した写真などから情報を抽出し、農地や環境のモニタリング、消防活動における状況把握などの分野への応用研究を行っています。

農業では、水稲や小麦、その他畑作物の生育状況、分布の把握。さらに起伏修正のために地形マッピングなどに取り組んでいます。

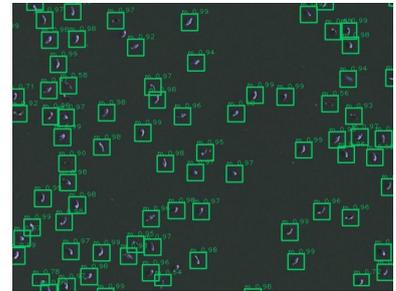
環境分野では、水鳥や海棲哺乳類を対象とし、画像解析による個体数把握などに取り組んでいます。



施設モニタリングのための撮影をするドローン
(DJI Matrice 600)



調査からの帰りに見えた虹！



ドローンで撮影した水鳥をAIで自動カウント

産業界等へのアピールポイント（用途・応用例等）

研究業績や内容については下記のページを御覧ください。

<https://shingakunet.com/gakko/SC000559/sensei/9001901949/>

<https://sites.google.com/site/kentaogawa/>

<http://egl.rakuno-ac.jp/>



研究シーズ一覧